

畜産みやぎ

発行所

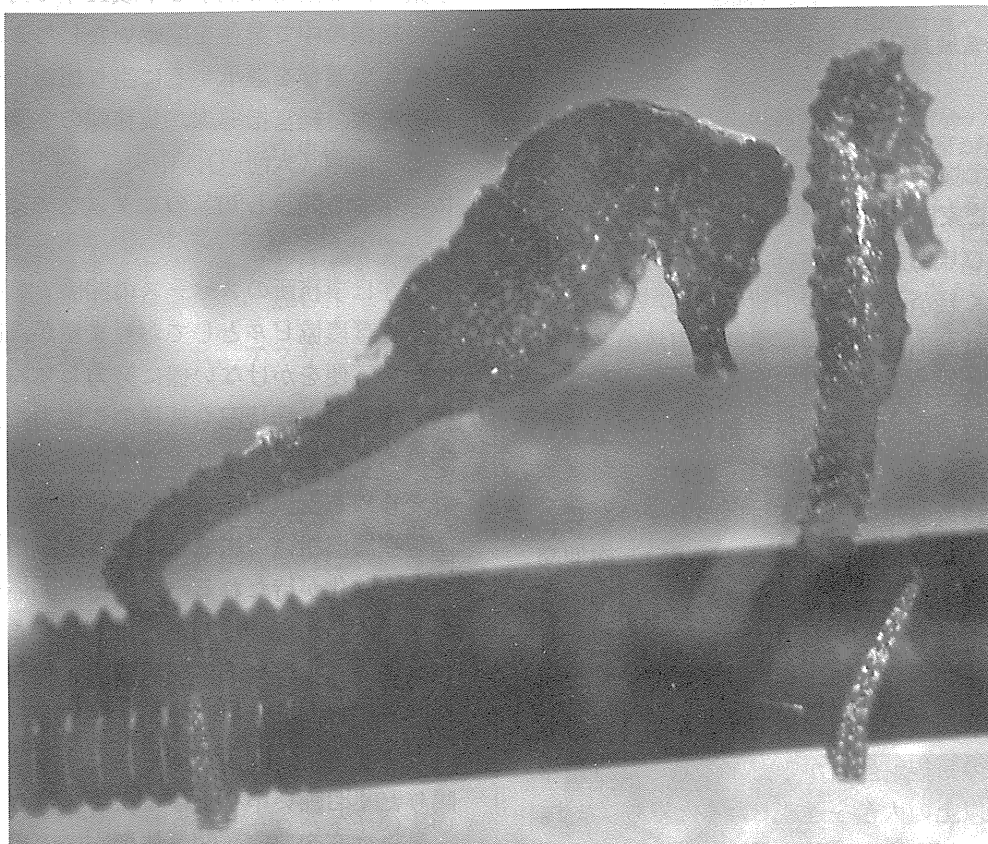
名取市増田字柳田379番地1

法人 宮城県畜産会

電話 (382-8133)

編集発行人 大堀 哲

印刷所 ㈱東北プリント



竜の落とし子 (仙台家畜保健衛生所 横山氏撮影)

も く じ

年頭挨拶	2
年頭のあいさつ「真に豊かな、安心と ゆとりの地域づくりを目指して」	3
優秀農林水産業者の表彰について	4
平成11年度宮城県農業コンクール地域農業賞・ 奨励賞受賞者の概要	4
本吉町有機肥料センターについて	5
豚コレラ撲滅対策について	6
第3回東北六県北海道連合肉用牛枝肉 共進会終了報告について	7
「ミルクファミリー文化祭」開催案内	7
第17回和牛産肉能力間接検定成績	8
牛の植物中毒にご用心	9
新規就農を目指して!	9
賀 春	10

みやぎの畜産情報発信基地 宮城県畜産会ホームページ

U R L <http://cali.lin.go.jp/japan/k04/>

Eメール mygchiku@mwnet.or.jp

年頭挨拶



社宮城県畜産会会長 大堀 哲

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで新しい年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

昨年は長引く経済不況の中消費の低迷、失業率の上昇等に加え社会的にも陰惨な事件や事故の多い激動の年でありました。

この様な情勢の中で農政転換の兆しがみられました。農業の憲法ともいべき食料・農業・農村基本法が成立し、今後の農業の方向付けが為されたことであります。また、世界貿易機構(WTO)次期交渉に向けた閣僚会議が開かれ従来の米国主導型の方向から各国の意見を組み入れる方向に転換が見られた年でもあります。

一方国内でも農業・農村の構造変化が見られました。平成11年の新規就農者が1万1千人となり11年ぶりに1万人以上の大台を達成したことであります。

このことは、不況の中、就職難やリストラの影響もありますが、働く環境としての農業の魅力や努力が即生産として見返りがあること等職業としての価値観が理解されてきたことによると考えられます。

本県の農業は基幹作物である水稲作が例年はない好天により当初大豊作が予測されましたが、夏場の猛暑と高温の影響により品質の低下がみられ一等米比率は極端に低下し農業収入に大きな影響を与えました。

畜産も例外でなく猛暑の影響を受け乳量の低下や暑熱によるへい死事故等が多発しました。

一方本会も大きな変革がありました。従来全農宮城県本部に事務局を置いていた全国和牛登録協会宮城県支部、宮城県ホルスタイン協会、宮城県家畜人工授精師協会の事務局移管並びに和牛及びホルスタインの登録、家畜人工授精用精液の供給並びに関連事業に係る業務を継承し平成11年4月1日から畜産会の組織の中で業務を開始いたしましたこととあります。

新しい業務を継承するに当り組織機構も改革し総務経理課、経営指導課、業務課の3課と地域の機関として仙南(大河原)、中央(小牛田)、仙北(南方)に事業所を開設し30名のスタッフで業務を展開したことです。

現在は事務所のスペースの関係で本所は名取市に、業務課は農協ビルとしておりますが、関係者の皆様に極力不便をかけない様に努力しております。お陰様で業務の進捗状況も皆様のご協力を頂き若干の変動はありますがほぼ計画通り進められておりますので変らぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

現在農協組織の広域化に伴う生産指導、経営指導の対応強化が待たれる一方、畜産団体の再編の動きの中で本会が果す役割が重視されておりますが、県ご当局のご指導の下各関係機関の英知とご支援を頂き21世紀に向けた体制を構築して参りたいと考えておりますので、関係皆様方の更なるご指導ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

最後に畜産農家、関係皆様方のご多幸と尚一層のご発展をお祈り申し上げ平成12年の年頭のご挨拶といたします。



<p>正統の育ちと味</p>  <p>仙台牛銘柄推進協議会</p> <p>仙台市青葉区上杉1-2-16 全農みやぎ畜産課内 TEL.022(264)8450</p>	<p>WORLD <small>ワールド</small> サミット</p>  <p>株式会社 五十嵐商会</p> <p>仙台市若林区卸町五丁目1番地4 電話(022)236-2525(代表)</p>	<p>畜産振興の明日を 担う地方競馬</p>  <p>地方競馬全国協会</p>
---	--	--

年頭のあいさつ 「真に豊かな、安心とゆとりの 地域づくりを目指して」



宮城県知事 浅野 史郎

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年(西暦二千年)は、新たな世紀への橋渡しとなる節目の年でもあります。

私は今日まで、県民一人ひとりの夢や希望を大切に、その夢や希望をかなえることのできる自立した地域社会の実現を目指し、県土基盤の整備、産業の振興、福祉先進県づくり、国際化への対応、そして透明で公正な県政運営に取り組んでまいりました。

さて、農業をめぐる情勢は、WTO次期農業交渉、国際化の進展、食糧法の施行など、大きな転換期を迎えており、国内の畜産は産地間競争の激化の中で、市場原理の導入がますます強まり、消費者ニーズに的確に対応してまいることが求められています。

県といたしましては、このような情勢に対応するため、昨年4月に従来の「農政」「水産林業」「商工労働」の産業関連の三部を一体化した「産業経済部」を発足させ、産業分野間の連携促進、生産から流通・販売までの総合的な支援の強化と施策の着実な推進に努めてまいりました。

このような中で、本県農業が将来にわたってその役割を果たしていくためには、新たに制定された「食料・農業・農村基本法」の基本理念を踏まえ、

生産だけに止まらず、加工・流通・消費全般にわたる総合的な施策を展開し、新しい時代に対応した魅力ある産業として発展できるよう積極的に支援してまいりたいと考えております。

特に畜産においては、「新時代 強く生き抜く宮城の畜産」をスローガンに掲げ、21世紀を視野に入れた肉質・肉量のバランスがとれた肉用牛生産体制の確立、ゆとりと効率的な酪農経営の実現、さらに養豚生産の基盤強化を図るなど新しい時代の要請にこたえる畜産振興を進めてまいりますので、県民の皆様の一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

年頭にあたり、県民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。



KOMATSU

カンタン操作で、
飼料も堆肥もラクラク作業



コマツ宮城株式会社
仙台市宮城野区扇町二丁目1の30
電話(022)(237)7441番代

STAR スター農業機械

マニュアルフレックタ

倍角ステアリングで
ラクラク作業



T B M1550+A D W1800
(倍角ステアリングボディ) (ディスクブレーキ)

スター農機株式会社 仙台営業所
〒985-0845 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

●効能……粗飼料の食い込み、消化吸収促進
悪臭防止、優良堆肥作り
創業38年の販売実績を誇る安全、天然野生酵母

Ferment Feed
ビタコーゲン

株式会社セイフ 東北営業所
〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目16番3号
TEL (022) 215-3112
FAX (022) 213-7190

優秀農林水産業者の表彰について

宮城県畜産課

平成11年11月22日、皇居及び明治神宮会館において、平成11度（第38回）農林水産祭表彰式典が開催されました。

式典では、農林水産大臣はじめ各界代表者、中央地方農林水産関係者の出席を得て、天皇杯、内閣総理大臣賞及び日本農林漁業振興会会長賞の授与が行われました。本県畜産関係では、次の方々が栄える賞を受賞されました。心からお喜び申し上げますとともに、ますますの御発展をお祈り致します。

表彰事業者	品目	市町村	受賞者
平成10年度宮城県総合畜産共進会	乳用牛 肉用牛 肉豚	金成町 迫町 迫町	五十嵐 忠 孝 登米郡和牛育種組合 但 木 修
第38回仙台牛枝肉共進会	牛枝肉	米山町	石 崎 秀 一
平成10年度第27回全畜連肉用牛枝肉共進会	肉用牛	蔵王町	沼 辺 吉 孝

(家畜改良衛生班 佐々木宏行)



平成11年度宮城県農業コンクール 地域農業賞・奨励賞受賞者の概要

宮城県産業経済部経営金融課

宮城県農業コンクールは、農業・農村の改善に積極的に取り組んでいる営農集団等を表彰し、その活動を広く紹介することによって、本県農業・農村の健全な発展に資することを目的として昭和53年度から実施しております。

本年度の表彰式は、11月30日松島町内のホテルで行われ、畜産分野の受賞者は次の方々です。誠にありがとうございます。

地域農業賞（経営部門集団の部）

●花山村和牛改良組合（花山村／構成戸数89戸／肉用牛）
本組合の全身は、昭和41年に発足した草木沢和牛愛好会でしたが、昭和53年4月になって、県内で17番目の和牛改良組合としての認定を受けました。

肉用牛の生産振興のため、花山村、栗っこ農協との連携による増頭運動（導入補助、貸付事業）や粗飼料基盤整備等を強力に推進した結果、村の農業粗生産額の約2割を占めるまでに成長させました。

主な活動の内容は、次のとおりです。

- ①視察研修会
 - ・各農家の生産意欲と経営知識の向上、組合員相互の親睦を深めることを目的として、モデル農家、畜産関連施設への視察研修会を開催。
- ②環境衛生のための畜舎消毒
 - ・NOSA I栗原との連携で、衛生指導、牛舎消毒を実施。
- ③表彰及び反省会
 - ・市場上場牛で優秀な成績を納めた飼育者を「花山村長賞」、「花山村和牛改良組合長賞」として表彰するほか、年間表彰も実施。
 - ・子牛市場終了後には、組合員相互の親睦と生産意欲を高めるため、反省会を開催。
- ④基金造成による肉用牛振興対策事業（生産者自らのとも補償制度）
 - ・基金造成（相互扶助）～出荷子牛頭数等により積み立て。
 - ・指導事業（優良牛の選定）～村指定牛の認定と指定交配、子牛検査と保留牛選定。
 - ・見舞金の交付（先天的疾患、不慮の事故牛）
 - ・奨励金の交付（原種候補牛の導入、自家保留牛）
 - ・協力金の交付（指定牛の子牛検査）
- ⑤コスト低減への取り組み
 - ・県畜産会の経営診断による増頭対策・経営規模拡大計画作成や自給飼料生産の拡大の推進。
 - ・休耕地、荒廃地の有効利用と畜舎裏山のパドック管理にて、投下労働力を低減し、規模拡大の体制整備。

奨励賞（新規就農者の部）

●佐藤正信（大和町／酪農）
平成6年に就農し、3年目から酪農部門を担当して、新技術を積極的に導入するほか、ヘルパー制度を有効に活用しながら、ゆとりある経営を実践しています。

●菅原徳秀（若柳町／肉用牛）
平成7年に就農し、黒毛和種の繁殖から肥育までの一貫経営を行い、また、人工授精を活用し、低コスト生産による良質牛の生産に取り組んでいます。

●佐々木昌典（豊里町／肉用牛）
平成8年に就農し、繁殖部門を担当して、施設整備を行うとともに、父の経営する肥育経営に子牛を振り向ける家族内一貫経営を展開しています。

●石垣清光（矢本町／酪農）
平成5年に就農し、人工授精師や削蹄師の資格を取得して、自ら実施するとともに、施設整備を行い経営コストの削減や繁殖成績の向上に取り組んでいます。

(農林漁業経営指導班 支倉 政則)

本吉町有機肥料センターについて

－脱臭施設付きでは東北一の規模－

迫家畜保健事務所

南三陸「はまなすの里」本吉町では、本吉町営放牧場内に畜産の振興と耕種農家へ有機質肥料の供給を目的に、畜産基盤再編総合整備事業で堆肥化の強制発酵処理施設を建設しました。平成11年10月に落成しましたので、施設の概要を紹介します。

1 本吉町の畜産の概要

本吉町の農業は、米・畜産・園芸を中心とした複合経営農家が多く、その中でも、酪農・肉用牛・ブロイラーは複合経営の中核として発展し畜産の農業粗生産額における割合は、43%を占めるなど本吉町における基幹産業となっております。近年の本吉町の畜産は、規模拡大が進み、家畜の排せつ物の処理が大きな課題となる一方、園芸農家からは有機質肥料の供給の要望があり、今回の操業となりました。本吉町では、平成11年7月に可決成立した「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」などを先取りしたような多彩な施策を展開し、農業振興を図っています。

2 施設の利用及び処理計画

利用戸数は、酪農・肉用牛・ブロイラー・哺育セ

ンターの27戸で、1日当たりの処理計画量は、30tを予定しています。年間処理量は、約7,000tです。

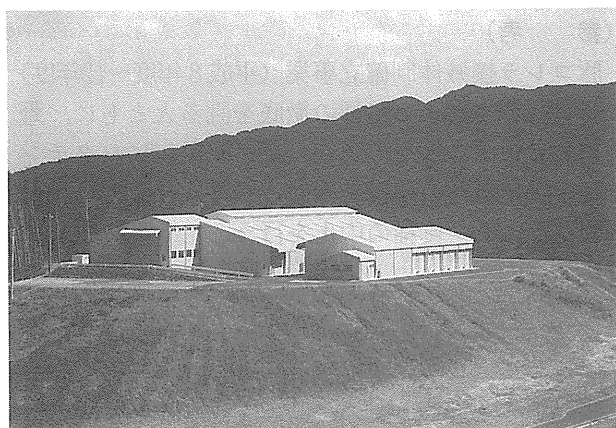
3 施設の概要

発酵処理施設	1,594.79㎡
管理・製品保管庫	526.58㎡
発酵処理機械	スクープ式攪拌機・ブロワー 一式
製品袋詰機械	一式
微生物脱臭槽	一式（ゼオライト方式）
強制発酵期間約18日	養成期間約40日間

4 まとめ

本吉町では、昭和43年に本吉町営放牧場を開設し、酪農の振興を図るとともに、牧場内に畜産展示施設や交流促進センターを設置し、地域住民の憩いの場・交流の場としても活用されています。今回「本吉有機肥料センター」が運用開始されることにより、有機物のリサイクルの拠点施設、また、本吉町農業振興の拠点施設としても大きな期待がよせられています。

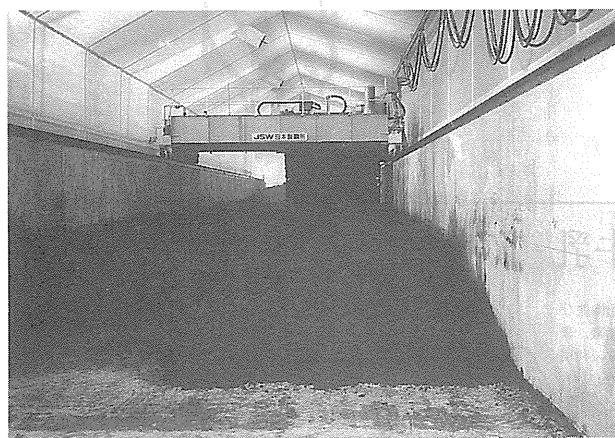
(次長 大久 昇悦)



全 景



微生物脱臭槽



発酵槽及びスクープ式攪拌機



製 品 袋 詰

豚コレラ撲滅対策について

宮城県畜産課

1 概要

豚コレラは、養豚経営にとって最も恐れられた家畜伝染病ですが、①日本では、平成5年以降発生がない。②EU諸国(英国、デンマーク等)、米国等畜産先進国において、既に撲滅を達成。③生産コストの削減等の理由により、全国的に平成8年度より豚コレラ撲滅体制確立対策事業に取り組んできました。

豚コレラの予防は、これまでワクチン接種による発生予防を行ってきましたが、平成10年度からは豚コレラワクチン接種中止地域の指定基準をクリアした都道府県から接種中止することができ、最終的には平成12年10月から全国一円にワクチン接種が中止される予定です。

すでに、平成11年4月からは鳥取県、香川県及び岡山県の3県で、平成11年10月からは三重県、高知県及び島根県の3県で接種中止を決定し、現在までにこれら中止県においても豚コレラウイルスの存在は確認されておりません。また、平成12年4月からは北海道、東北6県、群馬県、東京都及び新潟県等約30都道府県で接種の中止が予定されています。

宮城県におきましては、全国的な動向を勘案しながら、生産者の意向も踏まえ、「豚コレラ撲滅宮城県検討委員会」において種々検討されてきましたが、平成11年8月9日の検討委員会において以下の接種中止地域の指定基準をクリアしているものと判断し、平成12年4月1日よりワクチン接種中止を決定いたしました。

◎接種中止地域の指定基準

- 1) 豚コレラの発生状況
昭和58年以降発生はない。
- 2) ワクチン接種の徹底
平成10年度接種頭数433千頭。

接種率：97.2%（全国平均83.0%）。

3) 野外ウイルスの存在状況

平成8～10年度まで4,010頭の抗体検査並びに31頭の病性鑑定を実施したが、野外ウイルスの存在は否定。

4) 防疫体制

生産者の意向調査により理解が得られ、かつ宮城県豚コレラ防疫対策要領に規定される接種中止に係る防疫対策の体制が確立。

2 今後の対応

- 1) 清浄維持確認のための抗体検査及び臨床的異常豚の病性鑑定の強化。
- 2) 発生に備えた防疫対策の構築。
- 3) 生産者や関係団体に対する情報提供、対策の周知・徹底。

以上、「ワクチンを行わない豚コレラ予防対策」を推進します。

(参 考)

豚コレラ撲滅体制確立事業（平成8年度～12年度）
豚コレラワクチン接種の徹底を図るとともに、野外における清浄性を確認後、都道府県毎にワクチン接種中止地域への移行を検討し、平成12年度には全国的なワクチン接種の中止を行う。

(家畜改良衛生班長 佐々木和夫)



ビフィズス菌は
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。
生きてそのまま腸までとどきます。

ビヒダス
ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社
名取市飯野坂五丁目1番3号
☎(022) 384-5181

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。

宮城県牛乳普及協会
仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688

ORION
ともに前進 技術のオリオン

酪農家の
声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社
本社 〒984-0001 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022) 284-0691
宮城県営業所 吉川市新田字泉地敷59-4 ☎889-6226 T E L (0229) 26-4330

第3回東北六県北海道連合肉用牛 枝肉共進会終了報告について

宮城県家畜商協同組合

農林水産祭参加第3回東北六県北海道連合肉用牛枝肉共進会は宮城県家畜商協同組合主催により去る11月18日より11月22日までの5日間、仙台中央食肉卸売市場株式会社にて開催し、肉用牛の肥育、技術の向上並びに、交流を図り、東北六県北海道生産肉用牛の消費宣伝に努め肥育の生産振興に寄与することを目的として、各道県より150頭の出品牛が出陳されました。この中で宮城県から出品された出陳牛は褒賞点数15点の内11点上位入賞をはたし、仙台牛の名声を高めました。

なお、本共進会において、各県、関係団体関係者の方々のご支援とご協力に対し心より御礼申し上げます。

審査結果は下記の通りです。

第1部1類 黒毛和種去勢牛

◎グランドチャンピオン賞

出品者 宮城県登米郡迫町 佐々木新栄
血統 父牛 茂勝, 祖母の父 賢晴

◎優秀賞1席

出品者 宮城県栗原郡金成町 山家 賢蔵
血統 父牛 北国7の8, 祖母の父 安美金

◎優秀賞2席

出品者 宮城県遠田郡小牛田町 藤崎 寛治
血統 父牛 茂勝, 祖母の父 第31青滝

◎優秀賞3席

出品者 宮城県黒川郡大和町 根元 仁一
血統 父牛 茂糸波, 祖母の父 茂重波

第1部2類 黒毛和種牝牛

◎チャンピオン賞

出品者 宮城県志田郡三本木町 千田 寿美
血統 父牛 秋重, 祖母の父 茂重波

◎優秀賞

出品者 宮城県亶理郡亶理町 瀬野尾節子
血統 父牛 第2波茂, 祖母の父 茂重波

◎優良賞1席

出品者 宮城県志田郡三本木町 千田 博
血統 父牛 茂勝, 祖母の父 岩波

◎優良賞2席

出品者 宮城県加美郡小野田町 遠藤 正広

第3部1類 交雑種去勢

出品者 宮城県白石市 遠藤 一郎

第3部2類 交雑種牝

出品者 宮城県登米郡登米町 佐藤 寿男
(村上 勇)

「ミルクファミリー文化祭」 開催案内

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

宮城県生乳販連では、来る平成12年3月11日(土)に「ミルクファミリー文化祭」を開催します。

このイベントは、主に幼児から小学生の子供を持つ親子を対象に、牛乳・乳製品に対する正しい理解と利用を促すことを目的としています。

実施内容として、第一部は、「ミルクコミット」と題して、会場のお客様からの牛乳・乳製品についての質問をステージ上のミルク博士(酪農家、乳業メーカー、料理研究家等)に答えていただき、生産現場の実情や牛乳・乳製品の上手な摂取方法など様々な角度から楽しく理解していただくためのコーナーです。第二部は、「ミルクファミリーミュージカル〜ピーターパンとウエンディ〜」を上演します。子供から大人まで楽しめるミュージカルです。

また、その他のコーナーとして、乳業メーカーによる牛乳・乳製品の試飲、試食、販売コーナー、ミルクなんでも相談コーナー、骨密度測定コーナー、牛の乳しぼり体験コーナー、牛乳・乳製品知識普及コーナーなど盛りだくさんの内容となっていますので、是非みなさんお誘いあわせの上、参加下さるようお願い申し上げます。

※ 参加申し込み方法に対する詳しいお問い合わせは、下記までお願いします。

宮城県生乳販連 販売課 永浦まで

TEL 022-224-1784



動物用医薬品 犬・猫用ノミ駆除剤
フロントライン・スプレー 新発売

動物用医薬品
ビタミンE・セレン配合ミネラル固形塩
鈷塩E100

東北ゼンヤク株式会社
〒981-3361 宮城県黒川郡登米町あけの平2丁目31-5
TEL 022-348-6791 FAX 022-348-6794

TCM SUPER BOBLOADER
スーパーボブローダ
世界トップレベルの超低騒音

67 dB(A)
Clear

TCM 東北ライザー・エム株式会社
本社・工場 仙台支店 宮城県仙台市宮城野区中野字栄町135-1
TEL (022) 259-6351(代)

肉牛出荷、素牛移動ストレス対策の栄養管理に!!

ルビックス
牛用混合飼料

S
アミノ酸、ビタミン、ミネラル強化混合飼料

農 協 | 全 農 | 経 済 連

<畜試便り>

第17回和牛産肉能力間接検定成績

宮城県畜産試験場

第17回和牛産肉能力間接検定が終了したので、その概要について報告します。

今回受検した候補種雄牛は「茂織波」,「雅茂」,「桜木」,「吉藤」の4頭です。

検定期間は、364日間で、茂織波と雅茂は、平成10年9月15日～平成11年9月14日、桜木と吉藤は、平成10年11月17日～平成11年11月16日に実施されました。

<茂織波>

父は茂重波(兵庫・美方),母の父は菊照土井(兵庫・美方),母の母の父は茂金波(兵庫・美方)です。この牛は、茂重波の異父妹牛に茂重波を交配し、受精卵移植技術によって作出されました。

直接検定及び間接検定の成績については、表-1と表-2に示しました。

間接検定の成績では、発育の早さを表すDG(1日当たりの増体量)は0.79kgで、県(第7~16回間接検定成績,以下同じ)の平均(0.81kg)をやや下回る程度でしたが、全国(平成9年度間接検定成績,以下同じ)平均(0.90kg)と比較すると劣っていました。枝肉からの部分肉歩留まりの指標とされるロース芯断面積は46cm²で、県(47cm²)及び全国平均(47cm²)と同程度でした。ロース芯への脂肪交雑は3.0と県(2.6)及び全国平均(2.6)より優れていました。

<雅茂>

父は奥茂(宮城・加美),母の父は第31青滝(広島・神石),母の母の父は茂金波(兵庫・美方)で、

生産地は加美郡色麻町(佐藤重雄さん生産)です。

間接検定の成績は、DG0.81kg,ロース芯断面積47cm²で、県及び全国平均と同程度でした。脂肪交雑は2.8で、県及び全国の成績より若干優れていました。

<桜木>

父は奥茂(宮城・加美),母の父は第7系桜(島根・仁多),母の母の父は大雄(島根・益田)で、生産地は古川市(鈴木清治さん生産)です。

間接検定の成績では、DGが0.95kgと過去最多であり、全国平均をも上回る成績でした。ロース芯断面積も55cm²と優れており全国平均を上回っていました。しかし、脂肪交雑は2.1で、県及び全国と比較して劣っていました。

<吉藤>

父は奥茂(宮城・加美),母の父は宮滝(広島・神石),母の母の父は茂重波(兵庫・美方)で、生産地は栗原郡瀬峰町(佐々木静さん生産)です。

間接検定の成績では、DGは0.81kgで、県及び全国平均と同程度でした。ロース芯断面積51cm²,脂肪交雑は2.9であり、県及び全国の成績より優れていました。

この4頭の候補種雄牛については、今回の間接検定成績及び現在実施中のフィールド検定成績に基づき、宮城県肉用牛改良委員会において検討され、本県種雄牛として適当と認められた場合は、基幹種雄として選抜されることとなります。

(酪農肉牛部 伊藤 敦)

表-1 和牛産肉能力直接検定成績

Table with 9 columns: 検定種雄牛名号, 生年月日, 生産地, 父牛, 母方祖父牛, 1日平均増体重(kg/day), 365日補正体重(kg), TDN要求率, 粗飼料摂取率(%). Rows include 茂織波, 雅茂, 桜木, 吉藤.



表-2 和牛産肉能力間接検定成績(平均値)

Table with 13 columns: 検定種雄牛名号, 供試牛頭数, 近交係数(%), 1日平均増体重(kg/day), 枝肉重量(kg), 枝肉歩留(%), ロース芯断面積(cm²), バラの厚さ(cm), 皮下脂肪厚(cm), 筋間脂肪厚(cm), 脂肪交雑基準(全和登), 推定歩留(%), 枝肉等級. Rows include 茂織波, 雅茂, 桜木, 吉藤, 宮城県(第7~16回次), 全国(平成9年度).

Advertisement for 'Kodawari Market' (こだわり市場) featuring 'Specialty Products' (特産・畜産). Includes text about national survey of 2000 products and a website URL: http://cali.lin.go.jp/japan/k04/.

<衛生便り>

牛の植物中毒にご用心

仙台家畜保健衛生所

モロヘイヤの葉は健康食品ブームの中で、最近特に人気があります。モロヘイヤはエジプトからインドにかけてが原産で、寒ささえ気を付けていれば栽培が容易なため、10年ほど前から日本各地でも見られるようになり、栄養価の高い食品として需要も急増しています。

最近、このモロヘイヤの実を食べて牛が死亡するという事故がありました。平成8年10月に九州地方でモロヘイヤの実を牛に給与したところ、下痢や食欲不振などの症状を呈し、繁殖雌牛3頭が2日後に死亡しました。検査をしてみると死亡牛の心臓からモロヘイヤの実に含まれるストロファンチジンという中毒物質が検出され、動物実験において実の抽出物を注射したマウスが死亡したと報告されています。その後の調査で、ストロファンチジンはキョウチクトウという植物の茎葉等に含まれ、強心作用や利尿作用があることが判明しました。モロヘイヤの実はインドでは下剤として利用され、アフリカでは毒矢にも使われるそうです。

牛の中毒はアセビやユズリハ、イチイ、キョウチクトウなど、普通の庭木が原因と考えられる中毒が現在も頻繁に発生しています。家畜の中毒は原因物質の特定が困難であり、たとえ中毒が起きても一過性であれば畜主は気づかないことが多く、死亡事故が発生しても、そこに食べ残しがなければ分析は困難となります。

古くからは牛のワラビ中毒や硝酸塩中毒、最近では輸入乾草の中毒の発生が見られています。島根県肥飼料検査所の発表によれば、中毒が発生した飼料の硝酸態窒素濃度を検査したところ、スーダングラス乾草の乾物あたりの濃度は平均1,243ppm(範囲10~3,730)、アルファルファ乾草が534ppm(範囲10~1,900)で、許容範囲とされている1,500ppmを上回るものかなり出回っており、モロヘイヤの実のように稀に起きる中毒ではなく、普通の乾草で中毒が起る可能性もあるわけです。

輸入乾草は、必要に応じて成分分析を行い、硝酸態窒素が多い乾草は他の粗飼料と組み合わせて給与したり、本来牛が食べない庭木などは危ないものとして認識することが大切です。

(病性鑑定班 大越 啓司)

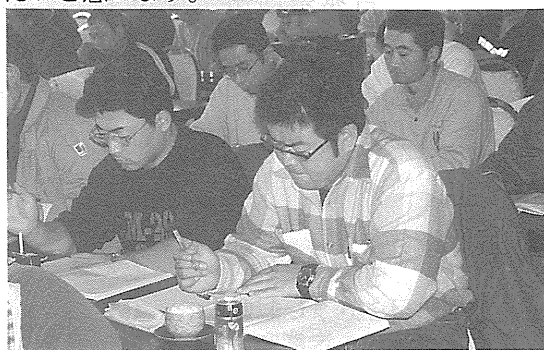
実践大学校生及びOBの抱負

新規就農を目指して!

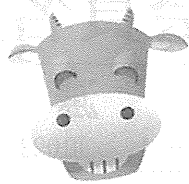
宮城県農業実践大学校 ニューファーマーズカレッジ
受講生 齋藤 公志

「今さら無理。本当にするの?」というのが、私が「農業を、しかも畜産をやりたい。」と言った時に周りから返ってきた言葉でした。そんな反応を見て「本当に農業・畜産では生活できないだろうか。」と疑問を持ち始めていました。その時、目に飛び込んできたのが、県政だよりのN・F・C(ニューファーマーズカレッジ)受講生募集の記事でした。これは自分の目で確かめるチャンスかもしれないと思わずに応募しました。

そもそも何故私が農業に興味を持ったかということ、近々結婚をと決めている彼女の実家が農家で数頭の家畜を飼っているのです。そして、動物たちと関わっていくのを仕事としている人々がいることを改めて考えさせられ、ふと思い出したように、小さな頃から動物が大好きだった自分も「この畜産を職業にしたい。」と思うようになってきた事が、大きな理由になりました。実際受講してみて驚いたのが、職員の方々が親身になってお世話をして下さる事でした。講義は『畜産』を選択したのですが、農業入門講座といった感じで授業日数も少なく、得たい情報が入手できないのでは、と思い、無理なお願いをして実践大学校畜産学部へ直接お世話になるようになりました。短期間の牧場研修や今後必要になる資格の受験準備までして頂き学部長先生と職員の方々のおかげで貴重な体験をすることができました。本当に感謝しています。これから就農するにあたっての目標はまだ決まっていないのが現状ですが、農業への第一歩は踏み出せたと思います。そして、これから増えるはずの非農家からの新規就農者に対して、「家畜も飼ってみたいわいよ。」と言えるように頑張りたいと思います。



頑張ります。よろしくお願ひします。



毎月29日は肉の日です



お肉は、私たちの体の血となり肉となる、たいせつなタンパク源。ビタミン、ミネラルも豊富な、たいへん優れた食品です。

宮城県食肉消費対策協議会

〒981-1224 名取市増田字柳田379-1 (社団法人・宮城県畜産会内)

電話 022-382-8133

賀 春

宮城県農業協同組合中央会長
 全国農業協同組合連合会宮城県本部長
 宮城県信用農業協同組合連合会長
 宮城県農業共済組合連合会長
 宮城県生乳販売農業協同組合連合会長
 宮城県農業公社理事長
 宮城県草地協会长
 宮城県獣医師会長
 宮城県酪農協会长
 宮城県ホルスタイン協会长
 宮城県軽種馬協会长
 宮城県養豚協会长
 全国和牛登録協会宮城県支部長
 宮城県家畜畜産物衛生指導協会长
 宮城県牛乳協会长
 宮城県家畜商協同組合理事長
 宮城県養鶏協会长
 宮城県ホルスタイン改良同志会長
 宮城県家畜人工授精師協会长
 宮城県肉用牛価格安定基金協会长
 宮城県牛乳普及協会长
 宮城県食肉消費対策協議会長
 宮城県畜産会長

大堀 哲
 櫻井 照三
 大堀 哲
 佐藤 清夫
 佐々木 三郎
 丹野 諒二
 三浦 弘彰
 鈴木 新
 加藤 寛
 及川 富男
 大石 正光
 澤口 喜八
 佐竹 仁郎
 菅原 郁夫
 篠田 定芳
 三戸部 栄一
 岩谷 寿夫
 及川 富男
 野地 昭二
 伊藤 孝雄
 佐々木 三郎
 佐藤 利吉
 大堀 哲

宮城県動物薬品器材協会 (会員名)

(株) タ ッ ク
 仙台市青葉区上杉3-3-8 TEL022-225-7330

(株) 美 濃 谷
 仙台市太白区羽黒台31-14 TEL022-245-4306

(株) エ ー シ ン
 仙台市若林区卸町2-10-3 TEL022-284-8111

小 田 島 商 事 (株)
 古川市清水字周防10-1 TEL0229-26-4567

(株) ト ー シ ン
 古川市古川字上古川屋敷9-1 TEL0229-24-3211

(株) ニ 子 エ ー
 仙台市若林区卸町東1-8-20 TEL022-232-9755